学校番号	2101

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	（学）国際社会	単位数	１単位	年次	全年次
使用教科書	使用しない						
副教材等	公共　マイノート　新訂版（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国際社会にはどのような課題があるか、その課題を解決するためにはどのような解決策があるかを政治的な側面および経済的な側面の両面から学びます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・現代の国際社会が抱える様々な課題について、本や新聞記事やニュースなどを通じて自分で調べ理解することができる。
【思考力、判断力、表現力等】
・国際社会の諸課題について、主体的に考察し公正に判断する。
【学びに向かう力、人間性等】
・授業内容を各自が理解した上で、主体的に学習に取り組む姿勢を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識： 基本的な事実、とそこから発生する諸課題について、公正な判断に基づいて理解し、その知識を身につけるようにする。 技能： 国際社会の課題に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	現代の国際社会が直面している喫緊の課題について、世界的な視点で捉え、探究し、自分ゴトとして考える力を養う。多様性と包摂性ある社会実現のための解決策を考え、効果的に他者に情報を伝える力を身につけるようにする。	国際社会の課題について、主体的に考え、よりよい社会の実現をめざし、ゴールにむかって具体的に行動できる力を養う。 また、ゴール達成にむけて、他者と連帯、協働する態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前半	国際政治の動向と課題	・国際社会と国際法 ・国際連合と国際平和 ・人権・民族問題	a:国際社会のありかた、またそれに関する諸課題について理解している。 b:国際政治の諸課題を、自分の暮らしや現在の日本の諸課題などと関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:国際政治における問題について追及しようとしている。 また振り返りシートを使用して、学んだことを理解しようとしている。	単元テスト 授業プリント	単元テスト 授業プリント	振り返りシート 授業態度
後半	国際経済の動向と課題	・貿易と国際収支 ・外国為替市場のしくみ ・国際経済のつながりと課題	a:国際経済のしくみ、国際経済の諸課題を理解している。 b:国際経済の諸課題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:国際経済における問題について追及しようとしている。 また振り返りシートを使用して、学んだことを理解しようとしている。	単元テスト 授業プリント	単元テスト 授業プリント	振り返りシート 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度